

平成 29 年 8 月  
第 373 号



エッ! 茄子? グローブかと思ったよ...!!



お  
お



おもな内容

- ・夏休み(生き物調べ、寺子屋) …P2
- ・釜中ボランティア隊 …P3
- ・ひざ腰塾(運動教室) …P4
- ・市長と語る会、他 …P5

水辺の学校「生き物調べ」7/22(土)

暑かったあ、でも楽しかったあ!

始まりました～。

**第1弾**

**生き物調べ 7月22日(土)**



猛暑日の午後、足又川には子ども達の元気な声がありました。

たも網と入れ物を持ってお父さんやおじいさんと一緒に40名程の参加者は川の中へ。とても気持ちよさそう。



大湫町には、大きな川は無いけれど



川の生き物を調べるのに危険性も少なく最適かも…。

三年前にカワニナとホタルの幼虫を放流したから生育状況みてよ。他の生き物もしらべてよ！



暑いねえ。川に入っている子ども達は気持ちよさそう…！

私んたあが、一番暑いねえ…

**第2弾**

**大湫寺子屋 7月24日(火)～8月10日(木)**

長～い夏休みをどう過ごすか？子どもはもちろんの事、親さんにとっても悩みの種。そこで、少しでもお役に立てばと今年『寺子屋』をスタートさせました。先生は、教員だった公民館の長谷



川館長。夏祭り前の火・木曜日(午前9:30～11:30)6回開催。最後の3回は、夏祭り用の行燈を作る予定です。

## 釜中ボランティア隊来館

終業式を終えた20日（木）、3名の釜戸中学の生徒さんが清掃ボランティアに来てくれました。いずれも大湫在住の皆さんです。

事前の打ち合わせでガラス拭きをお願いする旨を伝えてありましたので、その作業に必要な道具類も持参です。生徒諸君が体操服に着替え、黙々と作業に取り組む姿勢は熱心で、窓ガラスだけでなく窓枠まで清掃域を拡大するなど大変積極的でした。

釜中の校訓「自主没頭」が活かされてるね

伝統と誇りを感じるよ



引率の先生も共に清掃作業に取り組まれており恐縮してしまいます。途中、校長先生も来館され、ボランティアに励む生徒さんの姿を撮影、激励されました。およそ30分の清掃作業で調理

室の窓ガラスや旧小学校運動場に面した窓ガラスはピカピカになりました。公民館来館の折にご覧になってください。

大湫から釜中に通学している皆さん、今回は大変ありがとうございました。

公民館長 長谷川 明

### 七月の俳句

半日陰小さき庭に桔梗かな

天野辰代

寺成りて読経明るき施餓鬼盆  
初成りのトマト仏に供へけり

山口雪子

狛犬の胸の丸みや夏木立

夏草や売地の札を立てし  
夏草や売地の札を立てし  
蟬時雨古道に御座す道祖神

大竹照子

盃草寄り集まって大賑わい

ほととぎす遠く近くとまた遠く

萌エツ子

登りつめ広がる早苗風に揺れ

足立 亘

夕間暮れ 蝸ひぐらしの声 雨のごと

逃げ水を 虹色としかげ蜥蜴 直走ひたる

## ひざ腰塾(運動教室)で筋力アップ!

「正しい深呼吸や美しい姿勢を毎日意識するだけで体は変わってきます。でも、最低3か月は続けないと効果は出ません。」と魔法の言葉をかけられ、4月から7月の4か月間、毎月1回(全4回)ひざ腰塾を開催させていただきました。大湫地区のボランティアの方々には、塾参加への声掛けをしていただき、初回には17名、延べ53名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。

講師は東濃厚生病院の加藤理学療法士で、患者さんのリハビリをしている目線から、地域で生活している高齢者のひざや腰の痛みの原因、予防法や悪化させないための運動方法を学びました。



また、初回と最終回には4つの体力測定を行いました。特に筋力とバランス能力、判断力を総合的に判断するテストでは、7割の方が改善する結果となりました。塾の回数は限られていましたが、参加者のみなさんが自宅で運動を継続されていた結果だと思い、講師ともども感激しました。

ひざや腰の痛みがあっても、正しい運動方法を知り実践することで、その周辺の筋肉を鍛え、痛みを和らげることもできます。『継続は力なり』という言葉のとおり、目標を持って、自分のペースで行うことが、いつまでも自分の足で歩く生活を維持する秘訣といえると感じました。大湫地区の皆様、これからも、ちょっとした時間に学んだことを実践し、ますますイキイキ、ハツラツとした毎日をお過ごしください。

### 地域包括支援センター

介護予防係 日比野



### 青色回転灯防犯パトロール

#### 8月のパトロール予定者

8/上旬

高木正明

植村 準

8/下旬

棚橋 悟

奥村義二



平成 29 年度 地域懇談会

## 「市長と語る会」開催 7/13

第 1 部は市長からの「市総合計画の取り組みについて」の説明があり、第 2 部では「若者が住みたくなる（帰ってきたくなる）まち」について



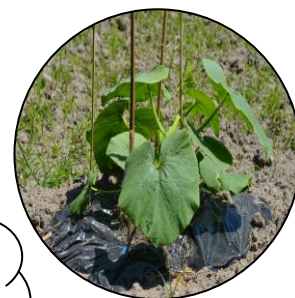
意見交換がされました。“便利な町”・“心の通う町”・“古き良き日本の風景を活かした町”・“若い共働き世帯の子育て”など有意義な話合いがされました。約 40 名の参加がありましたが、女性の参加が少なく残念。次回は期待したいです・・・。



## みんなの農園から（6月～7月）

今年は大湫産の黒豆はもちろん、かぼちゃも作ってますよ。

暑い夏には、『枝豆』が食べられるかな？



いつもいつも、暑いあつ～い中での作業お疲れ様です。皆さんのお陰でおいしい『枝豆』を食べる事ができます。

感謝・感謝してます。

## 中仙道ゴルフ倶楽部 夏祭り 9/2 (土)



みんな、締めくくりはゴルフ場のお祭りだよ

## 敬老会 9/10 (日)

皆さんにお会い出来るのを楽しみにしてます

みんなで、出掛けるで頼むにい...



## 優良・新鮮野菜が提供される「クテの市」

7月になり旬を迎えた新鮮なモロッコインゲン・キュウリ・ナスなどが「クテの市」にも提供されるようになった。大湫町には家庭菜園に精を出し、立派な野菜を作られる方は多い。長年培われた耕作技術は優れ、マーケットに陳列される物に負けてはいない。それどころかそれを上回る高品質の物も多い。なによりも、家庭で食べることを目的とされた生産物は、農薬を使わない。使ってもほんのわずか。すぐれた無農薬野菜だ。見た目より味。こんな農産物が、この「クテの市」に提供される。

5月から始まった「宿駅の市ークテの市ー」。木曜日と日曜日に開催される。無人販売の野菜等の売り場だ。宿を訪れる観光客も鮮やかなテントの色に惹かれ、何が置いてあるかと…。



ここ大湫宿に野菜などの無人販売があることはまだ知られていない。公民館の近くに来て「どこが販売所かわからなかった」との声もある。

安価で新鮮な野菜が提供され、近在からも購入者が来訪されるような「クテの市」に育って行って欲しいと願ってはいるが…。「買ってやろう」と思っていただけの魅力がある販売所に育っていくには魅力を創り出すことが求められているのだが…。今後に期待したい。

リ・アップ “ひよも” だより

8月のお茶のみ会のおさそい

日時 8月2日（水曜日）9：30～11：00頃まで

場所 ふれあいセンター

参加費 50円

お待ちしております

## 民生委員制度創設 100 周年・児童委員制度創設 70 周年

大正 6 年、岡山県で創設された「済世顧問制度」に始まり、100 年という節目になるそうです。

事業の一環として、全国一斉モニター調査が今年の夏に実施されました。その調査結果の一部は各新聞に発表されていましたが、社会的孤立状態にある世帯への支援等、各委員の今後の活動の参考になるものと思われま

す。今年になりましては、すでに全国規模での記念大会も開催され、今後県単位、また市単位での催しも計画されています。

つきましては、大湫町夏祭りの場に参加させて頂き、宣伝活動を致したく思います。どうぞご理解の程お願い致します。

100 周年にあたってのスローガン「支えあう 住みよい社会 地域から」を目当てに、及ばずながらも、地域の紡ぎ役また福祉行政への繋ぎ役を心掛けて努めさせていただくつもりですので宜しくお願いします。

ご存じですか？地域の身近な相談相手  
「民生委員・児童委員」



皆さん、利用  
してくださいね

デマンド交通

利用者

(大湫～日吉東部)

6 月

36 便

延べ 64 名

\*児童委員とは？

児童・妊産婦の相談・援助活動などを行う児童委員制度は、昭和 22 年に公布された児童福祉法により規定され、民生委員が児童委員を兼ね、その後、平成 6 年に児童・妊産婦支援の専門「主任児童委員」が制度化され、活動を行うようになりました。

民生児同委員一同

大湫町夏祭り

8月12日(土)

踊って、笑って、食べて、拾って  
そして観て、楽しもう！

## 丸森だより

丸森がオープンして7ヶ月が過ぎ、一年でいちばん暑い季節を迎えています。

この季節、朝雨戸を開けて部屋の中に空気を入れるととても涼しい風が入ってきます。風は裏田から土間を通り抜けて吹き「風の道」をつくります。



真夏の暑い日でも風が吹けば丸森の中は涼しく、まるで天然のクーラーのようです。扇風機やクーラーの無い時代、いかに「涼」をとるかを考えた先人たちの生活の知恵なのでしょう。

ただ今、丸森ではスタッフが作った風鈴をかざっています。建物を吹き抜ける風に響く風鈴の音はきっと格別な音色を奏でてくれるでしょう。

みなさまも是非、丸森を吹き抜ける風を感じ、風鈴の音色を聞きに来てください。スタッフ一同お待ちしております。

太田雅子

待ちました。今年は来てくれましたよ

今年も、大淋の山々に響き渡るよ

## 志多らミニコンサート&学習会 8月27日(日)

予定

10:00~12:00

学習会

13:30~14:30

ミニコンサート

\*詳しくは配布するチラシを見て下さい。



H27.8の「学習会」から



H27.8の「ミニコンサート」から



## いきもの語り（2）

### 寝て待つ好機

タンポポが咲くと「春が来た」と感じ、「春に咲く花」と思う人は多いのではないのでしょうか。その通りです。タンポポは代表的な春の花。だが、よく観察していると、ほぼ一年中、寒中を除きタンポポが咲いています。このタンポポこそ外来種。花が咲けばタネもでき、風に乗ってあちこちに広がっていきます。北海道に上陸（北海道農学校の米人教師が野菜として導入）したタンポポが100年ほどで全国に広がったのも不思議ではありません。

外来種と在来種のタンポポをいろいろな点で比較をしてみました。タネの数とタネから芽が出る割合。どちらも外来種の勝ちでした。できたタネを湿らせたろ紙にまいてみると、すぐに芽が出るのが、外来種。在来種は芽が出ませんでした。在来種のタネはお休み（休眠）するのです。芽が出てもその後の環境が悪ければ生育できませんから、<sup>やみくも</sup>闇雲に芽を出さないことも生き残るうえでは重要なのでしょう。

縄文時代の落合遺跡（千葉県）からハスのタネが見つかりました（1951年発見）。慎重に条件を整えると、なんと芽が出たのです。2000年もの間、眠り続けた後の発芽。このハスこそが「<sup>おおが</sup>大賀ハス」（古代ハス）。それより1000年も長く眠っていたタネがありました。エンドウ、「ツタンカーメンのエンドウ」とよばれています。およそ3000年前に活躍したエジプトの王、ツタンカーメンの墓にあった埋葬品の一つ。それがなんと発芽したのです。生命の驚異と神秘を感じます。植物は好機を寝て待っているのかも…。

長谷川 明

**ご招待券あります（各2名様）**

**『日本画の逆襲展』**

**期間：8/27まで**

**場所：岐阜県美術館**

第3回田舎につくる手集合プロジェクト

**「オオクテ・ツクルテ」開催**

**9月23日(土)・24日(日)**

**9月30日(土)・10月1日(日)**

**時間：10:00～16:00 雨天決行**

**場所：大湫宿場内**

町民のみなさんも、参加してみませんか？

詳しくは、配布したチラシをご覧ください

## 大湫景観まちあるき ワークショップ



大湫の景観保存のために、大湫宿の特徴や、現状の把握を行う調査を行います。

日にち：平成 29 年 8 月 20 日（日）

9 時 15 分に大湫コミュニティー集合

町の活性化に繋がるといいね！

自分は町のために何が出来るか考えてみませんか…？

### オススメ！大湫分室の本

#### 「世界の美しい本」

#### パイ・インターナショナル:刊

世界一美しい本と言われるケトルの『ケルズの書』や手彩色の豪華本がたくさん作られた中世の装飾写本など、実物の写真とともに分かりやすい解説が載っています。

#### \*大湫宿お休み処

8月の営業は12日(土)の大湫町夏祭り時です。  
皆様のお越しをお待ちしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

☆当日(急ぎ)の予約は丸森へお願いします。TEL:0572-63-2455

#### \*おもだか屋『ほっか』

8月営業日 (原則)毎週金、土、日曜日

営業時間 AM10:00~PM2:00

(ただし、営業日は変更になる事もあります。)



## 自然災害と政治災害

人口減少時代を迎えて、これからの生活は想像以上に悪化すると思う。しかし政界や経済界には危機感が見られない。

「下手な考え、休むに似たり」と心配しても始まらないが、少子・高齢化は経済の低下につながり、経済大国から一変する。今まで日本の経済発展を支えて来た団塊の世代も、七十歳を超えて来た。企業は労働力の不足から海外に流失し、海外で生産した生活用品を逆輸入することになる。高齢者を介護する者が居なくなり、「九十歳、何がめでたい」と、ぼやく人が多くなる。住みにくい僻地には住む人が居なくなり、何処の自治体も住人の減少に苦慮している。先行きの見通しが暗いのに、政界も企業も現状に汲汲として対応に欠

けている。改革の一番は国会議員の定数削減であり、県を廃して道州制の実現である。全人口の一割を超える首都東京から、地方へ分散する必要がある。その手始めとして、集中する大学を地方に移転すれば地方の活性化になる。企業の地方移転を推進すべきだが、気配は見られない。明治維新を見習うべきであり、インターネットの時代、東京にしがみついている必要はない。

災害の多い日本、すでに今年も各地でゲリラ豪雨による被害が発生している。東日本を襲った大災害から立ち上がろうと必死に頑張っている人達の支援に、国会議員の身を切る改革を望みたい。

「道徳を忘れた経済は罪悪である」と言った二宮尊徳のような政治家や企業のトップの出現を待望したい。七十二年間、「平和」ほど尊いもの

はないと多くの国民は願って来たのに、又、戦争の出来る国にしようとしている。先の大戦で二度の原爆を受けた。その恐ろしさを知っている日本こそ、世界に向かって「核廃絶」の声を大にしなければならぬはずだ。戦争体験のない国会議員の先生方には、国内の専守防衛に徹することとで、自然災害の復興に汗水流す自衛隊員の士気向上につなげてもらいたい。内外を問わず戦争は人災の最たるものである。世界平和に貢献するモデル国を目指して、見習うべきは永世中立国のスイスであると思う。

天野長三郎





# 8月の集まるう会

大湫町コミュニティ  
推進協議会  
集まるう会

大湫公民館 共催です  
集まるう会

## ◎ 8/6(日) 木工教室 があります

詳しい内容はチラシでお知らせしましたが、当日参加も大丈夫です。  
みはさん来て下さいネ!! (参加費 100円です)  
(なるべく事前予約して下さいね)

## ◎ 8/27(日) 志々のワークショップ & ミニコンサート

8/27日の太鼓集団志々のメンバーの方々が、太鼓指導をして下さいます。  
初めての方、大人も子どもも誰でも大丈夫です。みはさんお集まり下さい。  
ミニコンサートもとっても楽しいですよ! 待ってます!! お楽しみに!!  
詳しくは チラシを配ります。そちらを見て下さいネ。-----

## ☆ 7/17 山びこどん・集まるう会 共催で 背みの作り をしました。

<大湫の伝承文化をこれからも引き継いで行きないうです>

最初は縄をなったり、目を揃えたり不慣れな作業で戸惑いしましたが、教えていただいたきながら完成させる事が出来ました。  
物が溢れている時代だからこそ、自然から何かを作り出す事はひとしおでした。

樋田翔太



## ◎ 太鼓練習のお知らせ 8月は太鼓練習は お休みします

## 区長日記

北九州や東北など、全国で豪雨災害が発生しています。大湫町においても7月4日台風3号による避難準備情報発令により避難所の開設が行われました。幸い地元では大きな災害にはなりませんでしたが、昨年の大雨の爪痕が今も残り、復旧の推進と災害に強い地域づくりに努めていきたいと思っています。

大湫町は、宿場の町大湫として広く認知されていますが、近年の人口減少と古民家の老朽化が町内の大きな課題となつて来ています。「丸森邸」の整備には一億円という大きな投資を伴いましたが、常駐する職員の存在や訪れる観光客の増加が、大湫宿の活力に繋がっているのも事実です。

区長会の所有となつた「米屋」や市所有となつた「新森」の整備活用など、大湫宿の浮沈が懸かる直近の課題にも対処するため、区長会・幹事会では、市執行部の景観行政推進に向けた強い熱意を伺い、大湫町が将来へ向かつて前進できる確かな足掛かりとして、地域の豊かな自然と歴史的景観を活用していく必要性を踏まえ、景観協議会の立ち上

げを決定しました。

景観の活かし方・守り方については、今後町民の皆様とともに十分な意見交換を踏まえて取り組んで参りたいと思いますので、ご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

7月3日 大湫宿景観打合せ会議

5日「ひよも」デマンド交通説明会

7日 定例区長会・幹事会

8日 転入対策委員会

11日 資源保全草刈り機講習会

13日 リニア新幹線期成同盟会総会・市長と語る会

14日 宿内空き家現地調査

17日「集まろう会&山びこどん」背蓑づくり

18日 瑞浪北中学校起工式

22日 神田桜観音境内及び道路整備

資源保全「水辺の学校」・大湫病院「納涼祭」

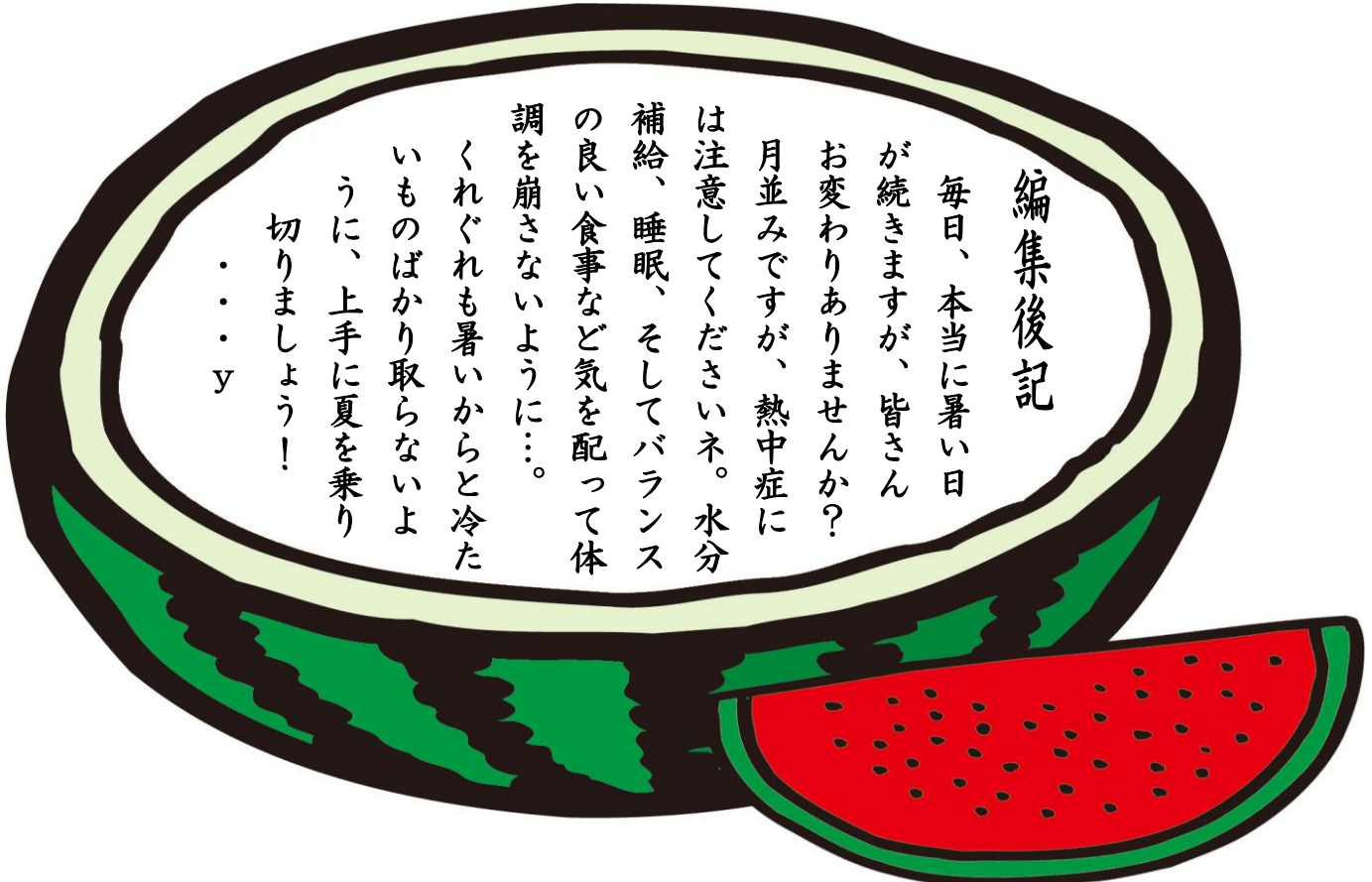
23・24日 瑞浪市交通安全協会研修旅行



平成二十九年八月行事予定

日	曜	予	定
一	火	大湫寺子屋（公民館）	
二	水	リ・アップ「ひよも」	
三	木	大湫寺子屋（公民館）	
四	金	定例区長・幹事会／七夕祭り	
六	日	木工教室	←
七	月	財産区全員会議	
八	火	オオクテ・ツクルテ実行委員会 大湫寺子屋（公民館）	
十	木	大湫寺子屋（公民館）	
一	金	*山の日	
一	土	大湫町夏祭り／おしゃべりサロン	
一	七	敬老会実行委員会	
一	九	神田地区夏祭り	
二	〇	景観点検現地歩き会 釜戸小学校奉仕作業	
二	二	公民館運営委員会	
二	六	おしゃべりサロン 釜戸中学校奉仕作業 足又地区夏祭り	
二	七	志多らミニコンサート&ワークショップ	
二	八	二学期始業式	
三	〇	広報委員会	

今月の資源ごみ: 8/22(火) 不燃ごみ: 8/4(金)



編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
 平成29年8月1日 瑞浪市大湫町 422-1 Tel.0572(63)2360  
<http://okute-shuku.jp/>